

平成26年度 第1回 学校評議員会（記録）

○日 時 平成26年5月7日（水） 午後6時～

○場 所 千早赤阪村千早小吹台小学校 校長室

○出席者 学校評議員 堀 辻 勝・元山えり子・安嶋 玲子
校 長 山下 桂滋
教 頭 蔦 亜紀朗（進行）

○協議された意見の概略

①学校経営の方針について

◇学校スローガン、教育目標、今年度の重点目標「生徒指導の充実」に向けての取り組み概要等説明。（校長）

◇チャイムが鳴る前に余裕をもって行動することを徹底させたいが、ご意見をいただいて、小規模校ならではのゆるやかな教師と子どもの関係も大事にしていこうと思う。緩みすぎると崩れるところがあるので、ある程度はきちんとしながら、温かい村の学校の環境を生かしていく。（校長）

- ・「時を守り、場を清め、礼を正す」ことの大切さは、家庭も一緒にという意識が大事。「えらいね」って、誉めることとともに家庭でも大事にしていきたい。
- ・登校時の見守りをしているが、登校時間の早い遅いがそれぞれの子にある。学校の指導だけでは難しく、学校と家庭との連携が大事であると感じる。
- ・帽子（通学帽）を被ろうと、毎日徹底して声かけしている見守り隊の方もおられる。言い続けることが大事であると感じる。

②安全対策について

◇警報（暴風、大雨、洪水、大雪）発令時の児童の安全対策、連続雨量150mm超の場合の府道中津原寺元線の通行規制への対応、震度5弱以上の地震発生時の対応、子ども安全見守り隊への協力依頼、以上4点の配布文書をもとに、安全対策についての現状と課題について説明。（校長）

- ・東門が朝早くから開門されていて、出入りが自由になっているのが気がかり。
- ・通学路の安全については、声をかけてもらえれば、情報提供など協力できる。スピードを出して運転している車もあり、危ないので、大人に対する交通安全に関する啓発が必要。

③その他

- ・千早小学校と小吹台小学校が統合して6年。統合の経緯もふまえていただきながら、学校は小吹台住宅地にあるけれど、校区全体は広いという理解のもと、これからも柔軟に、両校区の声を大事にしてほしい。防災の話もあったが、千早小学校区からも体育館への避難でお世話になる可能性もある。
- ・いい学校、温かい学校なので、良いところをもっとアピールして、在籍する子どもたちが増えたらうれしい。